

夕陽館送迎バスを廃止し、 入館料改正

「行財政集中改革プラン」で民営化もしくは廃止となっていた福祉会館夕陽館は、市長の公約で、プランの答申内容を見直すことされていた。今回、存続するための案（送迎バス廃止と料金改正）が提示された。

送迎バス廃止の対応策として、バス利用者の代替交通は地域交通を考える中で用意するとの答弁があつた。

料金改正では、入館料の値上げと市内外の料金を設定することとしている。

また、今まで5年間だった指定管理者の指定期間を平成31年度から3年間に変更することとしている。この3年の間に、利用者である市民と対話を重ねるなど、今後の姿を探ることになる。



議会を傍聴してみませんか

9月定例会は、平成30年9月3日(月)9時30分からの予定

託児サービスがあります!(中学生以上であれば傍聴席へ入ることができます)

生後5カ月から就学前までのお子様をお預かりしますので、是非託児サービスをご利用ください。
傍聴希望日の土曜・日曜・祝日を除く5日前までのお申し込みが必要です。

本会議の様子をインターネットで生中継・録画配信しています!

録画中継は、議会閉会后、概ね10日以内に配信します。

【アクセス方法】福津市議会 ⇒ 議会中継・録画配信

議会にアクセスしよう!

詳しくは、議会事務局(43-8144)にお尋ねください。

訂正してお詫びいたします。

平成30年5月15日発行の議会だより53号、「議会を傍聴してみませんか」のところで「3月定例会は、平成30年6月11日(月)9時30分からの予定」と記載していましたが、6月定例会の間違いでした。

編集後記

福津市の人口は、6月末現在6万3941人となっております。やがて7万人近くまで伸びる可能性も出てきました。若い世代の転入が伸び、子育てに関わる今後の施策が急務となっております。

今後も保育園の増設、小・中学校の増築や新築、さらに高齢者対策や扶助費など多くの予算措置が必要となっていきます。

更なる行財政改革を行いながら、観光政策や企業誘致などによる自主財源の確保に努めていくことが必要と考えます。

井上 聡



議会広報調査特別委員会

委員長	副委員長	委員	発行責任者
永井 麗子	横山 良子	永島 誠也	蒲生 公彦